

新型コロナウイルス 感染拡大の終息を願うお札

今号の表紙を飾る元三大師のお札を「ご存じだろうか。」

平安時代に疫病を鎮めたといひ伝えられる、魔除けの護符である。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、

長浜市三川町に境内を構える玉泉寺の吉田慈敬住職が復刻した。

比叡山中興の祖である 元三大師生誕地に建立

玉泉寺は天台宗の寺院で、山号を栄光山と称す。平安時代後期の天元年間（九七八〜九八三）に、母の供養のため元三大師の開山により創建されたと伝わる。

大師は本来の名を良源といい、延喜十二（九一二）年に生まれ、十二歳の時、比叡山にのぼり、仏門に入った。五十五歳で第十八代天台座主に就任すると、荒廃していた堂塔の再建や学問の振興に努めたほか、山内の規律を正すなど、比叡山の発展に尽くし、中興の祖と仰がれている。

永観三（九八五）年、七十四歳で没した。多大な功績により、朝廷から慈恵の諡号を賜るが、忌日の正月三日から、元三大師の呼び名で広く親しまれている。

『天台座主記』によれば、大師は「浅井郡岳本郷人」とある。かつての虎姫町周辺が郷域と比定されており、玉泉寺を大師生誕の地と伝える。それを裏付けるかのよう、門前に延びる道には大師の産湯井と大師の母、月子の墓が存在する。

また、大師の出自については次のような伝承が語られてきた。

月子は物部氏の娘で、宇多天皇の寵愛を得たが、ほかの女官の妬みを受けたため、三川の里に逃れて、大師を出産したという。いわゆる「貴種流離譚」の一種だ。一説には、浅井郡本郷の豪族木津氏の出身ともいわれる。

広大な寺領を有する大寺院として玉泉寺は隆盛を極めるも、織田信長の兵火によって全焼し、衰退

していった。その後、三川町出身

の田中吉政（筑後柳川城主）が堂宇を再建したが、雷火で焼失。江戸時代に入り、彦根藩の庇護を受けて再興する。現在の本堂は安永九（一七八〇）年に十二代藩主、井伊直幸により寄進された。

疫病神を追い払うため 元三大師自ら鬼の姿に

吉田住職が復刻したお札に描か



本堂の組物が見事だ。上層の屋根の下には龍の彫刻の木鼻が取り付けられており、向拝の虹梁にある木鼻は漢と獅子の彫刻である



屋根が二重になった重層伽藍の本堂。昭和60年には老朽化した屋根の葺き替えの落慶法要が営まれた

れている鬼（夜叉）は、元三大師が変化した姿で「角大師」とも呼ばれる。頭には角が生え、燃えるように見開かれた眼に、大きく裂けた口、あばらが浮いて見えるほどに瘦せて骨張った身体は、異様な形相だ。

退散のお札として人々に配布し、各家の戸口に貼るよう命じた。やがて、このお札（角大師の影像）のあるところ病魔は怖れて寄りつかず、一切の厄難から逃れられた。

比叡山横川の元三大師堂に立つ、角大師の由来の碑文を要約しよう。

全国に疫病が蔓延していた永観二（九八四）年、大師は人々の難儀を救おうと、大きな鏡の前で禪定（座禅）に入った。すると、鏡に映る大師の姿が骨ばかりの鬼へと変わっていく。弟子の明普阿闍梨が、鬼となった姿を写しとった。大師はその絵を版木で刷り、病魔

もので、昨年の春に譲り受けました。復刻したお札は、家庭用に貼りやすい大きさに縮小して当初千部を刷ったが、授与を希望する人が多く、これまでの配布数は一万二千部を超える。

「まずは、一人ひとりが社会を構成する人間という自覚を持ち、責任ある行動をとることが大切です。感染拡大が終息した先は、今までの価値観とは違う時代になるのではないのでしょうか。冷静な心で、この厄災を教訓に、ご自

身や社会、自然について見つめ直し、考える良い機会としてほしいですね。お札を目につく玄関先に貼っていただき、見るたびに「感染しない」という揺るぎない気持ちを持たせたい」といふ。元三大師のお札は、玉泉寺を参拝するか、寺宛に返信用封筒（切手貼付）を送れば返送してもらえる。



左)元三大師疫神病除のお札 右)虎姫地域づくり協議会が境内に建立した角大師(元三大師)の碑



1.本堂内陣の須弥壇。本尊の木造慈恵大師座像(国指定重要文化財)は秘仏として、宮殿内に安置されている2・3.本堂内陣左右の脇間は絵天井の造り。手前の間は花鳥彩色面度、奥の間には龍が描かれてある。吉田住職は「彦根藩お抱え絵師の作では」と話す4.元三大師誕生の際の「産湯井」と伝わる5.「月子之墓」の石塔は、玉泉寺を西へ100メートルほどの場所に立つ。谷崎潤一郎は大津市千野の安養院に伝わる、元三大師とその母、月子の説話をもとに「乳野物語 元三大師の母」を著した

Information 玉泉寺 長浜市三川町945 ☎0749-73-2723

文/長屋整徳 写真/編集室 デザイン/ABBEY ROAD



2008年9月に玉泉寺が発行した「マンガ元三大師良源」。地域の子どもたちに元三大師の偉業を知ってもらおうと作成したもので、長浜市内の小中学校に寄贈した